

『2004年の抱負◇20年目の挑戦』

代表取締役 吉田 隆

◎創業20年

本年は創業の年から数えて、丁度、満20年となる節目の年である。

ここ数年の収益悪化を踏み止め、20年目の飛躍を果たすために取り組むべき課題を述べる。

◎19期の目標—まず足場固め—

18期(2002年7月～2003年6月)の売上は、対前年比+3.4%であったが、対計画比5.6%の未達成であり、昨年、一昨年に続く3期連続の減益決算となった。19期(2003年7月～2004年6月)の経営立直しのために3つの目標に取り組んだ。

まず、一般管理費の削減であるが、第2四半期までに10%の目標を達成した。第3四半期以降もさらなる合理化に取り組む方針である。

次に、売上目標の対前年比9%増については、上半期は対前年並みの実績で推移している。目標達成のためには、下期に向け、編集企画部門は発刊計画の厳守が、営業部門は商品知識の増強および市場の適正把握が必須となる。

3つ目として、編集企画部門は当期より予算制を導入し、1冊の製作コストを昨年対比10%削減する目標を立てて実行中である。

◎20期へ向けて—安定と挑戦—

さて、本年7月より設立20年目を迎える。足場を固めるだけでなく、新規事業への挑戦の姿勢も忘れず、守りと攻めのバランスのとれた事業構築

に取り組む。

1 既存事業の安定化

知識の体系化をめざすハンドブック等の大型企画本はNTSの屋台骨を成す。上半期は、その大型本が1冊も発刊されず、下半期に1、3、5月と続いて刊行されるなど、発刊のアンバランスが経営の不安定化を招く要因となった。20期はこうした不安定要因を解消し、大型本を軸とする経営の安定化を確立する。

上半期最大の収穫は、「水素利用技術集成」(B5判 600頁)の制作期間を、同規模書籍に比し、従来の半分程度に縮小できたことである。この資料集は、下半期にも何冊かの発刊が予定されていて、今後の飛躍が期待できる。

事業開始から10年目となる講演録事業は制作過程を見直すなどで、資料集とともにますます高まる社会の速報性のニーズに応える。

更に、これまでNTSでは無かった価格の書籍「高分子化学入門」と「新訂版食品のうそと真正評価」は、それぞれ3ヶ月で1千部を販売した。この実績も上半期の特筆事項の一つである。今年もチャレンジの姿勢を失わず一定規模で取り組む方針である。

2 新規事業への挑戦

書籍の試読システムで蓄積された数十万件の顧客が、手元に届く宅配便を積極的に開けたくなるような、魅力や付加価値を付与することができれば、現状でも開封率100%の媒体特性のパワーは更にアップする。他

社書籍、商品の同封、生活情報サービス提供などの可能性をさらに追求する。

また、現在、社長室において、顧客企業ニーズと、大学などが保有する特許シーズ等を、宅配便やメールで結びつける知的所有権事業について調査中である。更に、近年注目されている、科学を分かりやすく翻訳して社会に伝達する科学コミュニケーション事業の可能性も調査中である。

◎新しい組織作り—城は人—

19期より、営業部、編集企画部ともにリーダーが交代した。会社の売上の80%を担う、出版事業部の製販の新しい部門長が40代、30代なのであるから、大いにフロンティアスピリットを発揮して、常識に捉われない、創造力に富んだ事業構築に臨んでほしいものである。だが、城は人の喩え通り、事業は構成員各人の力の積重ねである。会社が目指すひとつの目標に向うためには、専門知識のスペシャリストだけでなく、組織の多くの人の意見や立場を取りまとめ、組織をひとつにまとめ上げる総合的判断を行うゼネラリストの存在が求められる。20年目以降の飛躍を果たすため、会社の構想や方針を熟知し、部下が理解するまで根気よく対話を重ねる姿勢を忘れないリーダーを育成し、安易に脱落者を生まない堅固な組織作りをめざす。

◎編集後記

2004年の幕開けである。未年の昨年は虎が妙に活躍した。今年は申年、何が活躍するのだろう。

「盆と正月が一緒に来たよう」・幸運、吉事の重なることのとてよくつかう言葉で、子供にとっては嬉しい時期でもある。一月生まれの私はそれこそ吉事がまとまってやってきた。でも、そうそう人生は甘くない。何処かでさりげなく手をぬかれていた。お誕生日のケーキが、兄のそれより小さかったり、プレゼントの予算が下げられていたりした。でも、必ず家族揃って「おめでとう」を言って、食卓を囲むのが楽しかったものである。年よりじみているかもしれないが、今でもその楽しみは努めて家族で分かち合うようにしている。家族規模、会社規模、社会規模、そして地球規模で楽しみが分かち合える一年にしたい。(あした)

◎編集部からのお願い

NTSニュースでは読者の皆様からのお便りや投稿をお待ちしております。また、開催予定の勉強会・イベント等、掲載をご希望される方は下記宛までご連絡ください。

〒113-8755

東京都文京区湯島2-16-16

(株)エヌ・ディー・エス「NTSニュース」係

FAX: 03-3814-9152

E-mail: k-kunimoto@nts-book.co.jp

NTSニュース

2004年1月号(通巻59号)

2003年12月25日発行